

ホテルグランヴィア広島サウスゲート総支配人
本学卒業生 橋津大祐氏を迎えて

進化する広島の玄関口から、 町の未来を語る

To the Future



はしづ だいすけ

2005年ホテルグランヴィア広島入社。2025年3月開業のホテルグランヴィア広島サウスゲート総支配人に就任。同年7月より株式会社ジェイアール西日本ホテル開発執行役員を兼任。広島市安佐南区出身。

ミナモアから広島市内を一望(中央は路面電車がミナモアに乗り入れる「駅前大橋ルート」)

学長 「ホテルグランヴィア広島サウスゲート」開業ならびに総支配人へ就任、おめでとうございます。開業時の総支配人に抜擢されるのはすごい。しかも、J R西日本ホテルズ最年少の総支配人だそうですね。
橋津 私が一番驚きました。「総支配人」は目標のひとつとして目指していましたが、50歳の就任を目標にしていた私は8年早いのではと思いました(笑)。大きなプレッシャーと責任を感じていますが、新しい環境で挑戦できるワクワクが勝っています。

学長 総支配人はホテルの顔ですから、橋津さんの明るさと元気さとアイデアで、新しいブランドを創ってほしいという期待があったのではないのでしょうか。
橋津 挑戦するという気持ちと、若さという行動が求められていると強く感じています。

広島都心部では、ワクワクする変化が次々と起こっている。2023年G7サミット開催、2024年新サッカースタジアムの完成、そして今年2025年3月にJ R広島駅ビル「ミナモア」がオープンし、大いににぎわっている。その上階に開業したのが、「ホテルグランヴィア広島サウスゲート」だ。総支配人に就任した、卒業生の橋津大祐氏に、広島の玄関口を担う意気込みと、町の未来への期待について、石田優子学長が聞いた。



発行所
広島経済大学
広島市安佐南区祇園
五丁目37番1号
郵便番号731-0192
電話番号(082)871-1000(代)
ウェブサイト https://www.hue.ac.jp/

- 2面 「新代(三企業)が人材輩出する」として業から高評価されました
- 3面 私たちの推しスズメ授業
- 4面 随想／アカデミックの扉
- 5面 2025年度広島経済大学学生表彰 石田学園各種奨学生決定
- 6面 2025年度 広島経済大学公開講座



駅ビル「ミナモア」入口

学長 一番印象に残っている経験は何ですか。
橋津 4年生の最後にチームは全日本選手権に出場したのですが、完全試合で二回戦敗退。相手のピッチャーは、プロ野球選手になりました。小学生から野球

の挑戦で、多様なスタッフをまとめ、一体感をもって動くことは大変でした。正解がない場合は、それぞれの意見がぶつかることもありましたが、「お客さまに喜んでいただけることを前提に考えよう」と、各自の思考のベクトルを合わせるよう努めた印象がありますね。

大学時代の経験

学長 チームを創るとか、人をまとめるという話を聞いていると、橋津さんの大学時代の経験が活かされていると感じます。硬式野球部でしたよね。
橋津 県立広島商業高校を卒業後、大学に入っても野球を続けました。野球の技術を磨くことはもちろん、それ以上に仲間と出会い、つながることを心掛けていました。広島経済大学の硬式野球部には、県内外からたくさんの方々が入ってきます。私は副主将として、選手たちと主将の間の調整役も務めていました。振り返れば、あの経験で身につけたコミュニケーションとチームワーク、そしてリーダーシップ、この3つは今でも役に立っています。

新ホテルは「瀬戸内の玄関口」

学長 新しいホテルの印象はいかがですか。
橋津 J R広島駅直上ということで、観光でお越しになる方のみならず、地

を続けて、悔しいことはたくさんありましたが、大学最後の試合も明治神宮野球場で派手な、と。でも、あの日の記憶が、悔しくても前を向け、壁にぶつかっても挑んでいけと、背中を押してくれました。そのせいか、「橋津は打たれ強い」とよく言われるんですよ。

元の方にも多くお越しいただいている印象です。レストラン「Umishima Dining」のランチは、おかげさまで満席の日が続いています。
学長 駅に到着したらそのままホテルに入るとい

橋津 雨の日も傘をさす必要はありません。新幹線と在来線、市内電車やバス、タクシーなど、乗り場はすべてホテルの玄関前。まさにここが「瀬戸内をつなぐ新たな旅の基点」です。
学長 瀬戸内というコンセプトにこだわっていらっしゃいますよね。



ミナモアに乗り入れる路面電車のゲート

学長 瀬戸内の玄関口に「一日中いても飽きない」と評判です。開業20日間で、221万人が来館したことで、広島中心部の人流は変化しています。この変化は、広島が次の時代へ向かう大きなチャンスです。私の使命は「瀬戸内の玄関口」であるホテルの価値を高めること。私たちのサービス一つひとつが、広島を第一歩を左右すると考えています。「また広島に来たい」と思っているお客様を多く目指します。

学長 広島では今、平和公園のある中心地エリアにゲートパーク、新サッカースタジアムなど開発が進み、さらに広島駅も政令指定都市の玄関口にふさわしく進化しました。橋津さんは、若いリーダーの一人として、広島の未来をどう考えておられますか。
橋津 広島駅周辺の再開発やミナモアの開業で、都市としての魅力が高まっています。ミナモアは、レストランとカフェ、アパレルや映画館などがそろって

橋津 瀬戸内の玄関口に「一日中いても飽きない」と評判です。開業20日間で、221万人が来館したことで、広島中心部の人流は変化しています。この変化は、広島が次の時代へ向かう大きなチャンスです。私の使命は「瀬戸内の玄関口」であるホテルの価値を高めること。私たちのサービス一つひとつが、広島を第一歩を左右すると考えています。「また広島に来たい」と思っているお客様を多く目指します。

学長 私たちにとっても、卒業生の活躍は幸せです。最後にお聞きします。あの瀬戸内の水面のように、広島の未来は「きらめく」べきでしょうか。
橋津 県外で働いていたとき、広島の人々は優しいね、とよく言われました。優しく感じる理由はおそらく、人と人の距離の近さ、つながりの強さ、そして、広島の魅力だと思います。



サウスゲートロビー

橋津 後輩の皆さん、在学中の今の瞬間の環境を大切にしてください。今の努力や出会いが必ず自分の道を切り拓いてくれます。自分を信じて、広い視野で学び続けてください。そして、同窓生の皆さん、たくさんのお心援ありがとうございます。広島経済大学で培った知識や経験は人生の支えとなる大切な宝物です。これからも互いに励まし合い、一緒に広島や社会の発展に貢献できれば幸いです。ホテルも橋津も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

橋津 広島は「近さ」を活かせる、「きらめく」と思っています。近さは2つあります。お話しした人の近さ、そして距離の近さです。行きたい場所へすぐ行ける、アクセスの良さがあり、それは暮らしやすさにつながります。生活コストもバランスがよいし、自然と歴史や文化もあり、将来性が高い。広島の未来のために私にできることを追求し、挑戦していきます！



サウスゲート客室

橋津さんからのメッセージ

後輩の皆さん、在学中の今の瞬間の環境を大切にしてください。今の努力や出会いが必ず自分の道を切り拓いてくれます。自分を信じて、広い視野で学び続けてください。そして、同窓生の皆さん、たくさんのお心援ありがとうございます。広島経済大学で培った知識や経験は人生の支えとなる大切な宝物です。これからも互いに励まし合い、一緒に広島や社会の発展に貢献できれば幸いです。ホテルも橋津も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

日経HRによる、企業人事に聞いた「卒業生が活躍している大学」調査(中小規模大学版)で高い評価を獲得!

「新時代」に企業が欲しが 人材を輩出する大学として 企業から高く評価されました

今年度、卒業生数が4万人を超えました。本学の卒業生は社会のさまざまな分野で活躍しており、企業からも高い評価を得ています。日経HRが2025年6月に発表した「企業人事に聞いた『卒業生が活躍している大学』調査」(中小規模大学版)においても、本学は「新・就職力ランキング」および「大学の人材育成力ランキング」の複数項目で上位にランクインしました。本ランキングは、大学のイメージでも偏差値でもない、新たな大学選びの「モノサシ」を、というミッションのもと、社会の変化に対応してリニューアルした調査となっており、結果を発表する特集記事のタイトルには「『新時代』に企業が欲しが
人材を輩出する大学」が添えられています。



中小規模大学版

日経CAREER MAGAZINE特別編集「価値ある大学 就職力ランキング2025-2026」

新・就職力ランキング

2025 - 2026

総合 **全国私立大学 第4位**
(全国大学12位 / 中国・四国地方私立大学1位)

「コミュニケーション能力」全国私立大学 **第1位**
(全国大学9位 / 中国・四国地方大学2位)

「行動力」全国私立大学 **第2位**
(全国大学8位 / 中国・四国地方私立大学1位)

他にも「成長力」や「知力・思考力」で、
ランクインしています。



大学の人材育成力ランキング

2025 - 2026

総合 **全国私立大学 第3位**
(全国大学6位 / 中国・四国地方大学1位)

特に、取り組み別の「産学連携に積極的な大学」
ランキングで高い評価を得た結果です。
他にも、以下の項目で高く評価されました。

- 「就職支援体制が充実している大学」
- 「地域の活性化に貢献する大学」
- 「グローバル教育に熱心に取り組む大学」
- 「キャリア教育に熱心に取り組む大学」



ランキング調査方法

上場企業および一部有力未上場企業5,208社に対しアンケート形式で調査。企業の人事担当者に、自社に入社した社員を出身大学別にさまざまな観点で評価してもらい、結果をランキングしたものです。回答件数が一定の水準以上に達した大学については、総合ランキングとしてPart1、Part2で紹介されています。一方で、大学の規模の問題もあって企業からの回答件数が少ないためにランキング対象から外れた大学のうち、入学定員が2,000人未満で、回答件数が一定以上の大学を対象にPart3として中小規模大学ランキングを発表しています。
なお、文部科学省は、入学定員2,000人以上を大規模大学、1,000人以上2,000人未満を中規模大学、1,000人未満を小規模大学と区分しています。この区分によれば、全国国公立783大学中721大学、およそ92%が中小規模大学ということになります(2022年度文部科学省調べ)。



詳細は
本学
オフィシャルサイトを
チェック!!

Interview

副学長インタビュー ~ランキング結果を受けて~

卒業生が社会で活躍していること、その卒業生の資質・姿勢が評価されていること、つまりは「ゼロから立ち上げる」興動人を育てる、本学の「人材育成」が高く評価された結果だと受け止めています。



副学長 一橋 信之

企業が求める「人材像」

日本経済新聞社と日経HRによって実施された今回の調査は、「調査内容・集計方法」によると、企業を対象に過去2年間(2023年4月~2025年3月)の新卒採用正社員について、出身大学別に「卒業生の資質・姿勢(全12項目)」に関して、6段階評価で該当度を尋ね、点数化してランキングを作成したものです。この調査は従来「企業の人事担当者から見た大学のイメージ調査」でしたが、今回のリニューアルによって、新型コロナウイルス以降に広がった「ジョブ型雇用」や「リモートワーク」などの新しい働き方意識した評価項目に変更されました。今後の社会でより活躍できる人材を育成している大学として評価されたということであり、時代に合った教育力や人材育成力を問う調査になったといえるでしょう。この新しい調査の中で、本学が高い評価を得た「コミュニケーション能力」(中小規模大学版・全国私立大学第1位)、「対人力がある」「発信力がある」「柔軟性・適応力がある」の3つの観点で評価項目として挙げられています。

本学の目指す「人材像」

本学は、建学の精神と立学の方針に基づき、真理の探究と豊かな人間性の涵養を通じて、「正義と勤労を重んじ、品格高く責任を重んじ、もって国家社会の発展に貢献し得る人材の育成」を第3条を旨として掲げています。この育成すべき人材像を、現代社会のニーズを踏まえて明確に表現したものが、「ゼロから立ち上げる」興動人です。「ゼロから立ち上げる」興動人とは、「既成概念にとらわれな」「斬新な発想と旺盛なチャレンジ精神、そして仲間と協働して何かを成し遂げる」ということを指し、2005年より本学の教育目的として掲げられました。この「興動人」を実践的に育成するために、「社会人として必要な学識を養う」「人間力を培う」「自分を表現する能力を身につける」の3本柱のもと、さまざまな取り組みや特色ある教育プログラムを展開して

「新時代」に企業が欲しが 人材を輩出する大学として

「新時代」に企業が欲しが
人材を輩出する大学として
企業から高く評価されました



きました。今回の調査で「新時代」に企業が欲しが
人材を輩出する大学として
企業から高く評価されました



人材育成力の基盤はやはり授業から

学生や教員に聞いた



私たちの推ススメ授業



卒業生が社会で活躍する大学として高い評価を受けている理由の一つに、社会で活かせる力やスキルを高める授業があります。将来の可能性を大きく広げる4つの授業について、学生のリアルな声と担当教員の思いを聞きました。



広島地域ものづくり事情

「ものづくり」が盛んな広島には、従来型産業を新しい産業へ変貌させ、国際競争を乗り越えて成果をあげる企業があります。その現場に携わる方々を講師に迎え、新しい発想力を身につけていきます。



経営学科3年 山口県 岩国商業高校出身 西本 ひなたさん

こだわりのある企業の戦略を学ぶ

印象に残ったのは各企業の「こだわり」の強さです。長く愛される企業の背景には、粘り強くニーズに合った製品づくりがあることが分かりました。マネジメントやマーケティングの成功事例を学ぶことで、普段の講義で学ぶ経営学をより深く理解できたと思います。また、多数の企業の事業や社風を知ることができ、就職活動の一環としても役に立ちました。

リアルな事例から考察力を磨く

この授業に登場する「ものづくり企業」のほとんどは、創業100年前後の「中小企業」です。企業の平均寿命が約23年というなか、各企業の取り組みから長寿の秘密を探ります。マスコミにつくられた企業イメージではなく、実際にその仕事に携わっている人から話を聞き、リアルな世界で自分なりに考察することの大切さを学んでほしいです。



経済学科 教授 野北 晴子



スポーツビジネス視察II(北米)

ロサンゼルスに1週間滞在し、プロスポーツチーム訪問などを通してスタジアムやチーム運営の仕組みを学びます。また卒業後に国際的な舞台上で活躍できるよう、英語力の向上にも取り組みます。



スポーツ経営学科4年 広島県 美鈴が丘高校出身 榎原 涼太さん

メジャーリーグを視察 世界が広がった

高校まで野球をしていたので、ドジャースタジアムでメジャーの試合を観戦した感動は忘れられません。SoFiスタジアムやUCLAキャンパスなども見学でき、日本とは比べ物にならないスケールに圧倒されました。最先端のマーケティング事例を多数学び、自分の世界が広がりました。将来、より大きな舞台上で仕事をしたいという目標ができました。

海外で通用する見識と語学力を

MLB(野球)のみならずNFL(アメリカンフットボール)などを視察し、アメリカのスポーツビジネスの歴史と、その発展の秘訣を体感します。日本のスポーツ界を活性化するためには何が必要だろうか、といった観点で発想力を身につけます。また、この経験を機に英語力の向上に努め、卒業以降も海外ビジネスで通用する能力と見識を高めることを目標としています。



スポーツ経営学科 教授 林 和夫



経営実践

ケーススタディを通じて、実践的な経営手法を学ぶ授業です。企画立案だけでなく、各自がプロジェクト担当者や管理職の立場から具体的な経営課題を検討し、ロジカルな思考を身につけます。

収益化まで意識して企画立案

地域課題解決を事業化するグループワークでは、「収益性と地域貢献の両立」「黒字化の道筋」などさまざまな観点から検討を行いました。企画立案から予算設計、収益化まで学べる貴重な授業です。またグループで協力してパワーポイントでの資料作成や発表を行うので、協調性やリーダーシップ、タイムマネジメントなども、実践の中で高めることができました。



経営学科 教授 藤原 久嗣

熱く議論しロジカルな思考を磨く

社会人になるにあたって、与えられた仕事を淡々と行うだけでなく、常に新しい発想や視点で課題にチャレンジし、自発的な考案ができるように実践的な演習を行います。この授業では、さまざまな課題について、意見の異なるメンバー同士が熱く議論し、一つの企画をまとめていきます。ディスカッションやプレゼンテーションを通じて、ロジカルな思考を醸成してほしいと思います。



経営学科3年 岡山県 津山商業高校出身 小原 達奏さん



メディア論

新聞やラジオ、テレビなどの発展の歴史を追いながら視野を広げ、メディアの原点を学びます。さらに、現代のデジタルメディアを活用したコミュニケーションの可能性についても考察します。

雑誌やCMを客観的に分析

時代とともに変化するメディアの歴史は、非常に興味深いです。例えば「家事のCMには女性が起用されることが多かったが、近年は男性も出演するようになった」といった事例から、メディアとジェンダーの関係を学びました。紙、電波、デジタルなど各メディアが発展してきた背景を知り、雑誌やCMを客観的に分析しながら購読・視聴するようになりました。



メディアビジネス学科 准教授 阿部 純

古典的な理論で「今」を読み解く

電車に乗ると、多くの人がスマホを操作していることに気づきます。「ここ」にいながらにして「どこか」遠くの人と常時接続し、コミュニケーションすることが当たり前になりました。スマホのような新しいメディアを理解するために、概論を解説するのがこの授業です。歴史や文化、さらに古典的な理論を学び、「今」を捉える視座を獲得していきます。



メディアビジネス学科2年 広島県 美鈴が丘高校出身 三本 楓さん

最新 TOPICS



「カンボジア国際交流プロジェクト」は、カンボジアの子どもが夢や希望を持って学べるよう、現地で学習支援を行っている。この活動の趣旨に賛同してくださった丸紅株式会社中国支社より、このたび寄付をいただいた。学生たちは6月10日に同社を訪問し、感謝の意を伝えるとともに「ご支援を励みに『ごみ教育教材』を制作し、現地の衛生・環境問題の解決に貢献します」と決意を語った。

行動する若者を応援したい！ 丸紅株式会社から学生の活動にご寄付をいただきました。



このような長年の取り組みを通じて、時代の変化に適應できる人材を育成し、社会に送り出してきた結果が、今回のランキングに反映されたものと受け止めています。今後も教職員一同が一丸となって、次代を担う人材の育成に尽力していきます。

「興動館プロジェクト」は、挑戦する学生にとって絶好の成長の場です。「国際交流」「社会貢献」「地域活性」を経済活動などをテーマに、学生が主体となってチームで社会課題の根本的解決に取り組んでいます。例えば、不登校の増加という課題に対しては、子どもの居場所づくりというアプローチで定期的な子ども食堂を実施している「子ども達の未来をつくるプロジェクト」や、地元中学校のふれあい広場へ毎週訪問したり工作イベントを開催したりするなどして生徒たちと交流し、新たな一歩を踏み出す「きっかけ」の提供を目的に活動している「中高生の夢・笑顔実現!!プロジェクト」があります。

すべては学生ののために

安全安心なまちづくりを目指す「子ども達を守るプロジェクト」は、近隣小学校の児童の安全を見守る活動を長年続けており、警察署から感謝状を贈呈されました。さらに、食品ロス問題に取り組むプロジェクトや、フェアトレード活動を通じてイ

「興動館プロジェクト」は、挑戦する学生にとって絶好の成長の場です。「国際交流」「社会貢献」「地域活性」を経済活動などをテーマに、学生が主体となってチームで社会課題の根本的解決に取り組んでいます。例えば、不登校の増加という課題に対しては、子どもの居場所づくりというアプローチで定期的な子ども食堂を実施している「子ども達の未来をつくるプロジェクト」や、地元中学校のふれあい広場へ毎週訪問したり工作イベントを開催したりするなどして生徒たちと交流し、新たな一歩を踏み出す「きっかけ」の提供を目的に活動している「中高生の夢・笑顔実現!!プロジェクト」があります。

特に「興動館プロジェクト」は、挑戦する学生にとって絶好の成長の場です。「国際交流」「社会貢献」「地域活性」を経済活動などをテーマに、学生が主体となってチームで社会課題の根本的解決に取り組んでいます。例えば、不登校の増加という課題に対しては、子どもの居場所づくりというアプローチで定期的な子ども食堂を実施している「子ども達の未来をつくるプロジェクト」や、地元中学校のふれあい広場へ毎週訪問したり工作イベントを開催したりするなどして生徒たちと交流し、新たな一歩を踏み出す「きっかけ」の提供を目的に活動している「中高生の夢・笑顔実現!!プロジェクト」があります。



2025ひろしま フラワーフェスティバルに出展

5月3日〜5日に開催された「2025ひろしまフラワーフェスティバル」に出展し、興動館プロジェクトの学生が企画・運営を行った。平和記念公園前に設けたブース「興動人ひろば」では、国際交流、社会貢献、地域活性、経済活動をテーマに、インドネシア文化の紹介やカフェの運営、ラジオ収録、車いすフライングデイスク体験など、趣向を凝らした企画を実施した。延べ2461名の方々にご来場いただき、笑顔と歓声が包まれた、活気あふれる3日間となった。



広経大国際フェスタポロランド「花冠祭り」開催



6月20日、こまち会(女子学生会)と国際教育交流センターの主催で、ポロランドの夏至祭り「花冠祭り」を開催した。この祭りはポロランドで6月末頃に行われ、女性たちが花冠を頭に飾り、花輪を川に浮かべて夏至を祝う。本学では参加者が花冠の代わりに造花で髪飾りを作り、身につけてお茶の時間を楽しんだ。ポロランドの交換留学生も4名参加し、自国の文化や歴史を紹介したほか、歌で会場の盛り上げに協力。終始笑顔があふれる、有意義な国際交流の場となった。

短期交換留学生が監修ポロランド料理を学生食堂で提供
ポロランドの「花冠祭り」にちなんで、6月9日から20日までの2週間、学生食堂ジョイアで「ポロランド料理を食べてみよう!」を開催した。これは学生に異文化への理解を深めてもらうことを目的に実施されたもので、料理は交換留学生が監修した。初週は煮込み料理「Bigos(ビゴス)」、翌週は最も有名なポロランド料理「Pierogi(ピエロギ)」を、それぞれ1日15食限定で提供。連日完売する盛況ぶり、食を通じた異文化体験の場となった。



随想

大阪万博ではイタリア館が人気ようだ。それはカラヴァッジョの「キリストの埋葬」の36年ぶり来日も要因になっていると勝手に思っている。イタリアの古い有名作品の来日は難しい。それは、ミケランジェロの作品のようなフレスコ画は動かさないからだ。だが、カラヴァッジョの多くの作品はキャンバスに描かれた油彩画のため来日は可能だ。彼はフレスコを嫌って、普及が始まっていた油彩で描いた。それは下絵を

イタリア館の「キリストの埋葬」



メディアビジネス学部 教授 宮田 健司

描かないで、直接に油彩で何度も描き直しや厚塗りをしたからだろう。フレスコでは、修正や厚塗りができない。教会壁画ですらキャンバスに油彩で制作し、後から壁面に設置する。要作品の来日は難しい。それは、彼の主要作品の多くが教会の礼拝堂にあるからだ。「キリストの埋葬」は、パチカン美術館蔵のため来日が可能なのだろう。

「キリストの埋葬」は、独自のテネブリズム(劇的明暗法)という技法と作品のリアリティが生み出した傑作の一つだ。テネブリズムは、彼の時代以前の

ダ・ビンチなどが用いた陰影表現を劇的にしたものだ。強い光源に対象が浮かび上がり、背景は漆黒に沈む。この作品でも、右上からの強い光源がキリストの遺体と登場人物のみを照らす。視線は、登場人物からキリスト、キリストの腕、そして墓石に導かれる。まるで、写真の構図で習うリーディングラインだ。この結果、「埋葬」というテーマが際立つことになる。この闇に浮かび上がる、コントラストの高い効果を生み出すために、彼は絵の具を何度も塗り重ねているそうだ。

トの肉体や傷、人物の表情など、それまでの宗教画にはなかった表現がされている。この作品ではないが、リアリティを求めて聖母マリアのモデルに娼婦を使ったという逸話もある。漆黒に浮かび上がる、劇的な瞬間を生み出した彼が、殺人者にならず、もう少し生きながらえて作品を残して欲しかったらどう思うだろうか。また、それ以上に画家の仕事が宗教画ではない時代に、例えば20世紀に生まれていたら、どんな新しい作品を生み出したのだろうかとも想像する。すでに二度、「キリストの埋葬」の実作を見ているのだが、万博にも一度見に行くべきか迷っている。(デジタルマーケティング論 Webメディア論 広告論 企画力養成講座ほか)

フランスからの短期交換留学生が絵本を読み聞かせ

6月8日、第3回「外国の絵本と童謡のひろば」を開催し、フランスからの交換留学生カロリンさん、アントウェンさん、ティメオさんの3名が参加した。フランス語による絵本の読み聞かせや手遊び童謡「マリオネット」を通じて、約30名の子どもたちと交流した。日本人学生もポロランドとして参加し、子どもたちや保護者にとっては、学生とふれあいながら外国語や異文化に親しむ機会となった。次回開催は10月を予定している。



同窓会外国人留学生奨学生決定



6月12日、外国人留学生を支援する学校法人石田学園同窓会外国人留学生奨学生に2025年度は中国出身の寇建文(コウケンブン)さん(経営学科3年)が決定した。この奨学生制度は、同窓会から寄付を受けた広島経済大学が、毎年1名に年額50万円を奨学金として支給しているものである。寇さんは「このたびは奨学生に採用していただき、心より感謝申し上げます。私は現在、経営学科でマーケティングを中心に学び、企業との連携プロジェクトやフィールドワーク、プレゼンテーションなど、実践的な学びに積極的に取り組んでいます。こうした経験を通じて、理論だけでなく社会で必要な力を着実に身につけていると感じています。将来は、広島経済大学同窓会の活動に積極的に参加し、在学生や卒業生のつながりを深めたいと考えています。キャリア支援や交流の場を提供し、後輩たちの成長や社会での活躍をサポートしたいです。また、大学や地域に貢献するプロジェクトにも積極的に参加し、大学の発展と同窓生のつながりをさらに深めたいと思います」と感謝の思いと今後の抱負を語った。

アカデミックの扉

door of Academic
~研究紹介~

経営学部スポーツ経営学科 准教授 渡辺 泰弘

スポーツマネジメント研究の醍醐味

スポーツマネジメントは、経営学、経済学、心理学、社会学などの親学問をスポーツに応用した特殊経営学である。スポーツには、一般的な製品や組織には備わっていない特性があり、そのマネジメントにも特異性がある。例えば、「する」、「みる」、「ささえる」という形態で提供されるスポーツプロダクトの特性、試合展開や結果を予測できない不確実性、スポーツを通じて人々が形成する心理的結束などである。

主たる私の研究は、スポーツ観戦者(プロ野球、プロバスケットボール、プロゴルフトーナメントなど)が対象である。観戦者への質問紙調査や観察を通じて、観戦動機(の把握、観戦サービスの特定を試みている。観戦動機は、達成、ストレスおよび刺激追求、カタルシスおよび攻撃性、娯楽、健康効果といった理論で説明可能である。例えば、達成理論では、観戦者がチームに惹きつけられるのは、他者の達成感に共感し、成功を共有し、知識を獲得し、そして自身の欲求を満たすことによって説明できる。健康効果理論は、楽しみや心身の健康への寄与、逃避行動として説明できる。観戦サービスは、コアサービス(試合の競技性やスター選手の存在など)と周辺サービス(スタッフの質、飲食の質など、コア製品を提供する過程で提供されるサービス)といったイベント主催者が新規および複数回来場の観戦者に提供できるブル要因の集合体である。

スポーツチームの経営やイベント運営は、自治体、民間団体、地域住民など、さまざまな地域密着型のステークホルダーによって幅広く支えられている。広島県は、数多くのトップスポーツチームが存在し、地域住民と一体となったスポーツチームの応援環境が整っていることもあり、県民の直接スポーツ観戦率は全国1位を誇っている。研究者の立場として上記で説明した通り、得られたエビデンスをもとに、消費者の満足/不満足、ニーズ、ウォンツ、期待、そして選好の変化を経時的に見極めることが必要である。そして、研究対象としたチームやイベントに対して、重要となる諸要因を効率的に特定したうえで、戦略的なマーケティング計画を提案、策定する一連の流れが求められる。これもスポーツマネジメント研究の醍醐味の一つではないだろうか。

2025年度 広島経済大学学生表彰 石田学園各種奨学生 決定



石田学園奨学生決定書授与式

石田学園奨学生

中本虎太郎(経済学科4年)、川脇彩愛(経営学科4年)、村上羽奈(メディアビジネス学科4年)、村上心(経営学科4年)、西瀬陸(経営学科4年)、阿川陸斗(経営学科4年)、田原漸(経営学科4年)、西本ひなた(経営学科3年)、松本陸日(経営学科3年)、山田葉月(経営学科3年)、大石忠輝(スポーツ経営学科3年)、西田若葉(経営学科3年)、中野花音(ビジネス情報学科3年)、梶浦琉翔(経済学科3年)、飯塚敦也(スポーツ経営学科2年)、草替善貴(経済学科2年)、伊勢野花(経済学科2年)、松岡愛結(経営学科2年)、今本蓮(経営学科2年)、岡田侑(スポーツ経営学科2年)、中垣内陽(経営学科2年)、丸山彩夢(ビジネス情報学科2年)

●石田学園アクティブ奨学生(3名)
 学業の修得だけではなく、さまざまな分野において若者らしい積極的な活動を行っているなど、本学生生の模範として相応しいと認められる者に対して支給。
 奥宮凜(メディアビジネス学科4年) 中国新聞キャンパスリポーターとして2年連続の優秀賞をはじめ、カナダへの短期留学、報告会の実施など大学の貢献は大きい。また、応援団活動も積極的に参加しており、部員も増やしていくなど、留学生も参加させるなど、応援団の発展に貢献している。さらに、今年度は広島メッセセンターの委嘱を受けるなど、大学に著しく貢献しているため。
 加藤愛理(メディアビジネス学科4年) II誰かの挑戦するきっかけに、テーマに広島のスポンジを取り上げた映像制作を行っている。2023年には、

2025年度広島経済大学学生表彰受賞者及び石田学園各種奨学生が決定した。今年度は、学生表彰者に3名、奨学生に31名の学生が対象となった。決定した表彰者、奨学生は次のとおり。
 ●広島経済大学学生表彰(3名)
 学部2～4年次生において、前年度1年間に39単位以上修得した者の中での学業成績順位が各学年で第1位の者。
 阿部魁大(経済学科4年) 末廣愛菜(経営学科3年) 飯塚敦也(スポーツ経営学科2年)

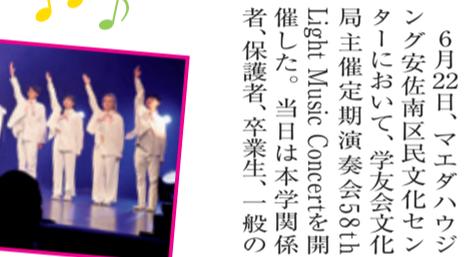
●石田学園学業奨学生22名
 学業成績、人物ともに優秀な学生に対して支給。

山崎誠(経済学科4年)、國廣天翔(経済学科4年)、谷紅輝(大学院前期課程)、秋山隼人(大学院前期課程)
 【継続】山口晏聖(大学院前期課程)、岡田友也(大学院前期課程)



学生表彰者

定期演奏会 58th Light Music Concert 開催



6月22日、マエタハウジング安佐南区民文化センターにおいて、学友会文化局主催定期演奏会58th Light Music Concertを開催した。当日は本学関係者、保護者、卒業生、一般の方も含め、約250名が来場。アカペラサークルBBQや軽音楽部Music Family、SOUND FACTORY、ダンス部DANCE RAZZIEなどの文化系サークルが日々の練習の成果を披露し、パフォーマンスで観客を魅了した。今年度もゲストアーティストを迎え、会場はさらに盛り上がりを見せた。また、学友会執行部が司会を務め、写真部が記録写真を撮影するなど、文化系の部・サークルが一体となって開催することができた。定期演奏会実行委員長吉田駿人さん(経済学科3年)岡山県倉敷商業高校出身)は「たくさんの方にご来場いただき、感謝の気持ちでいっぱいです。出演団体やゲストの皆さまのおかげで、会場はにぎわい、盛況のうちに向いて、さらに良い演奏会を目指していきます」と語った。

私のゼミナール 雑感

私のゼミでは経営戦略論や経営組織論を専門領域として、企業の行動やその背後にある意思決定プロセスの分析や考察に取り組んでいる。ゼミの前半では、1～2年生で学んだ経営学の基礎知識をさらに深くするために、マーケティング戦略の教科書をアクティブ・ブック・ダイアログ(以下、ABD)という方法で読んでみる。以前は、教科書を購入し

能動的な読書で知識を深める



状態、なかにはスリッパ(新刊書籍に挟まれている売り上げ・注文カード)が挟まるままの状態で学期を終える学生もいた。発表者に事前に本を読んでもらうように指示しても読んでくれない学生がいて、その部分を飛ばして次に進めたこともあった。発表の順番でない学生のなかには他人事のように聴いているだけの学生もいたように思う。

ABDでは、毎回参加者全員が発表するという役割をもっている。能動的に関わり合いはられない。自分のパートを読んで、発表資料をまとめ、全員の発表を授

業時間内に終えなければならぬので、各自のタイムマネジメントも重要になる。線を引いたり、書き込みをしたりとさまざまなやり方で読書に集中している。

この読書法に取り組んで2年目になるが、前期の間に1冊を2回転以上は読むことができる。2巡目に、「前に聴いた」とか「それについていうことだよね」と出てくるようになってくるとしめたのである。使い倒した本を卒業研究や卒業論文の作成にも活かしてほしい。

【ビジネス概論】ビジネスと戦略、プレゼン、ゼミII(ほか)

サークル戦績

- ▽空手道部
 - ▽第69回全日本学生空手道選手権大会【男子個人形】長渡蒼士郎【男子個人組手】本田健・宮本竜真・松島光羽
 - ▽ソフトテニス部
 - ▽第32回全日本シングルスソフトテニス選手権大会【シングルス】渡辺裕介・三好翔馬
 - ▽第6回全日本ダブルスダブルソフトテニス選手権大会【ダブルス】北川勘涼
 - ▽陸上競技部
 - ▽第33回金栗記念選抜陸上中長距離大会2025【男子8000】東秀太(3位)【男子1500】小川晴也(40位)(11位)
- ▽2025日本学生陸上競技個人選手権大会【男子8000】東秀太(7位)【男子1500】藤井奏汰
- ▽第40回静岡国際陸上競技大会【男子8000】東秀太(21位)
- ▽天皇賜盃第94回日本学生陸上競技対校選手権大会【男子8000】東秀太(14位)・藤井奏汰
- ▽第109回日本陸上競技選手権大会【男子8000】東秀太
- ▽TWOLAPS MIDDLE DISTANCE CIRCUIT【男子8000】東秀太(優勝)【男子1500】藤井奏汰(11位)

サークルニュース

陸上競技部が日本グランプリシリーズ第33回金栗記念選抜陸上中長距離大会2025で3位入賞

4月12日、熊本県えがお健康スタジアムにて開催された日本グランプリシリーズ第33回金栗記念選抜陸上中長距離大会2025において、陸上競技部の東秀太さん(経済学科4年・兵庫県/三田松聖高校出身)が、8000mで3位の成績を残した。

空手道部が第69回全日本学生空手道選手権大会の出場権を獲得

5月11日、岡山大学清水記念体育館にて開催された第50回中四国学生空手道選手権大会において、空手道部の長渡蒼士郎さん(経済学科3年・広島県/安芸南高校出身)が男子個人形で優勝した。長渡さんは昨年にも続き2連覇を達成した。今大会の結果により、7月5日～6日に兵庫県・姫路市立中

硬式庭球部が女子第69回全日本学生テニス選手権大会の出場権を獲得

5月10日～17日、広島県城公園テニスコートにて開催された2025年度春季中国四国学生テニス選手権大会(本戦)において、硬式庭球部の平川瑠菜さん(経営学科3年・広島県/広陵高校出身)が女子ダブルスで優勝した。今大会の結果により、8月21日～31日に三重県で開催される女子第69回全日本学生テニス選手権大会へ出場する。

陸上競技部が東京2025デフリンピック陸上競技日本代表に内定

陸上競技部に所属する佐々木昂さん(経済学科3年・鳥取県/米子松蔭高校出身)が、2025年11月に東京都で開催される第25回夏季デフリンピック競技大会

軟式野球部が2年連続で第48回全日本学生軟式野球選手権大会の出場権を獲得

広島六大学学生軟式野球春季リーグ戦において、2年連続となる通算19回目の優勝を果たした。今回の優勝により、8月23日から東京都八王子市で開催される第48回全日本学生軟式野球選手権大会への出場権を獲得した。2年連続10回目の出場となる。なお、昨年の同大会では準優勝の成績を収めている。



シティカレッジ

9月1日(月)受付開始

2025年度 広島経済大学公開講座

テーマ

現代社会におけるAI・データサイエンス

受講料無料
定員60名

本年度の講座は、「現代社会におけるAI・データサイエンス」と題して話題を提供いたします。

近年、AI(人工知能)やデータサイエンスが注目されるようになりました。そこで今回は、AIやデータサイエンスが適用されている身近な事例を紹介しながら、「AIやデータサイエンスとはいったいどのようなものなのか」について、3名の本学教員が分かりやすく解説いたします。

第1回 10/21(火) AIやデータサイエンスによる近年の社会の変化

講師 丹羽 啓一(教授)

近年、AIやデータサイエンスが社会に浸透してきています。本講義では、事例を示しながらそもそもAIやデータサイエンスはどういったものなのか、また、どのように役立っているのかということについて解説します。

第2回 10/28(火) AIを利用したビールの売り上げ予測

講師 青谷 章弘(准教授)

暑い夏ほどビールが良く売れるといえます。では、来年の夏はどれくらい売れるのか? AIの発展により未来を予測することが身近になってきています。講義ではAIによる予測を実演し、背後で行われている分析の中身も簡単に紹介します。

第3回 11/4(火) AIの進化と生成AIの仕組み

講師 石野 亜耶(准教授)

AIの進化はすさまじく、特に、ChatGPTなどの大規模言語モデルに基づくチャットボットの登場は、社会に大きなインパクトを与えています。本講義では、AIが学習する仕組みや、ChatGPTなどの生成AIの仕組みの基礎を紹介します。

- コーディネーター/濱田 敏彦(教授) ●時間/18:00~19:30(開場17:30)
- 会場/〒730-0036 広島市中区袋町6-36 広島市まちづくり市民交流プラザ 研修室C
- 申込手順/ 電話、ファックス、来所にて、①希望講座もしくは大学名②氏名(ふりがな)③住所④連絡先(電話番号・ファックス番号等)を以下の申込先にお知らせください。
※郵送(はがき等)による申し込みは受け付けておりません。
- 申込先・問合先/公益財団法人広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課
〒730-0036 広島市中区袋町6-36(広島市まちづくり市民交流プラザ北棟5階)
TEL(082)541-5335 FAX(082)541-5611
- 受付時間/月~金(祝日を除く) 8:30から17:15まで(来所の場合は9:30から)
※個人情報については、大学・教育ネットワーク中国と共有しますが、事業運営以外の目的には使用しません。

受講上のお知らせ

受講当日の大雨や台風などの気象状況等により、講座を中止する場合があります。休講等の情報は教育ネットワーク中国のホームページ(<https://www.enica.jp/>)に掲載されます。

※日時厳守、先着順、定員になり次第締め切ります

異動
〔令和7年6月1日付〕
◆事務職
〔学務センター〕教務課 兼吉 晴美
課長補佐▽香川 文絵

課長補佐(異動) 遠藤 美保
課長補佐(入試広報センター) 平井 香巻
課長補佐(キャリアセンター) 高田 優 菜係長

第20期 役員人事		理事・監事・評議員	
任期: 2025.5.26~2028年度定時評議員会終了時まで			
理事	選任条項	評議員	
理事長	石田 恒夫	第33条第1項	
副理事長/ 代表業務執行理事	石田 優子	第1号	濱口 博行
	一橋 信之	第1号	石田 真英
	岡田 英幸	第2号	水野 隆司
	赤木 蒸治	第2号	竹内 啓二
	上田 宗岡	第3号	渡部 邦昭
	中村 一朗	第3号	竹村 雅之
		第3号	大上 正人
		第3号	阿部 順平
監事	会計監査人		
信原 弘	井林 孝二		
南條 泰	中村 政英		

就任
(令和7年5月26日付)

人事



経営学部経営学科 免内祥子助教が博士号を取得
本論文は、企業のサステナブル課題解決のブランド活動が企業次元と製品次元に識別できることに着目し、消費財メーカーを対象にした質的事例分析を通してサステナブルブランディング戦略を類型化し、組織構造や社内的情報共有体制との関係性について検討した。神戸大学大学院経営学研究科に学位論文を提出。結果、学位を取得した。論文題目「サステナブルブランディング戦略の組織マネジメントに関する研究」

オープンキャンパス2025情報



オープンキャンパス2025を開催します。学部学科説明会や個別相談など充実したプログラムを用意して皆さまをお待ちしております。
※最新の情報は本学オフィシャルサイトでご確認ください。

8/24(日)

中四国、県内遠方からは無料送迎バスを運行します(要予約)

〈問い合わせ先〉
入試広報センター TEL.082-871-1313

BOOKS

◆広島経済大学研究紀要 第2巻 第1号 (2025年7月)

【論説】

内示を用いた発注計画におけるリスク許容度を考慮した意思決定手法—メンバーシップ関数を用いた多目的意思決定ルールの比較—

上野 信行(名誉教授)

得津 康義(教授)

丹羽 啓一(教授)

情報科学論文におけるレイアウト構造のアノテーションと自動解析

石野 亜耶(准教授)

【研究ノート】

食品産業におけるグローバル戦略

—岩塚製菓と旺旺集團の事例から—

松川 佳洋(教授)

— 学生の皆さんへ —

「広島経済大学研究紀要」は先生方の最新の研究成果が掲載された電子ジャーナルです。広島経済大学機関リポジトリにて無料公開を行っておりますので、ぜひご覧ください。



広島経済大学リポジトリ <https://hue.repo.nii.ac.jp/>

これまでに本学から刊行された大学紀要のバックナンバー等もご覧いただけます。

第58回 経大祭

テーマ:「Re Bloom」 10/25(土)・26(日)

10月25日(土)、10月26日(日)広島経済大学において第58回経大祭を開催します。今年度のテーマは「Re Bloom」(リ・ブルーム)です。「Re Bloom」とは直訳すると「再び開花する」といった意味があります。そこに我々、第58期大学祭実行委員会は「学生一人ひとりの個性がそれぞれに咲く一輪の花であり、それらが再び成長し、昨年とは違った新たな魅力を咲かせよう」という想いを込めました。その想いをもとに、学生全員の個性に注目し、それぞれの魅力を発揮して、これまでにない大学祭を創り上げようと思います。



※最新の情報は本学オフィシャルサイトよりご確認ください。

問い合わせ先: 学務センター学生課 TEL 082-871-1003

第20回 祇園・興動祭



開催日: 2025年11月16日(日)

祇園・興動祭は「地域とのつながりや交流によって祇園地区を活性化させる」ことを目的に、2006年から毎年開催してきました。20回目を迎える今年は11月16日(日)、広島経済大学興動館において開催します。興動館プロジェクトの特長を活かしたステージやブース、地域と連携した企画など、多彩な催しを用意して皆さまのご来場をお待ちしております。

※最新の情報については本学オフィシャルサイトをご確認ください。

問い合わせ先: 興動館 TEL 082-832-5010

「知の系譜」No.61

ケプラー「ルドルフ表」初版 1627年 ウルム刊
Kepler, Johannes, 1571-1630.
Tabulae Rudolphinae, Quibus Astronomicae scientiae...
Ulm: Jonas Saur, 1627.

本書は、近代天文学の先駆者とされるヨハネス・ケプラーが、天文観測家ティコ・ブラーエの膨大な観測記録をもとに作成した天体運行表である。惑星の位置を正確に記したこの表は、発行後100年にわたり天文学者たちに活用され、ケプラーが発見した「惑星運動の法則(ケプラーの法則)」の基礎にもなった。

観測記録を残したブラーエはデンマークの貴族であり、領地内の島に天文台を築いて、約20年間、晴れた夜には欠かさず星を観測し続け、精度の高い記録を大量に収集した。一方、数学教師をしながら数学官にも任命されたケプラーは、当時、数学と天文学は同一学問であったことから、占星術や暦の作成を通じて早くから名声を得たが、宗教対立によって職を追われることになった。そして、神聖ローマ帝国の皇帝ルドルフ二世の宮廷数学官の地位を得たブラーエの天文台へと逃れ、彼の助手として働き始めた。

その後、ブラーエの急逝により、ケプラーは彼の地位と観測記録、そしてルドルフ二世の名を冠した本書を完成させる仕事を引き継ぐこととなった。資金難や家族の問題、宗教的混乱に苦しみながらも、25年の歳月をかけて完成させた本書は、扉絵の下絵もケプラー自身が手がけたとされており、天文学の発展に大きく寄与した名著として知られている。



SNS公式アカウント 最新情報発信中!

ぜひ、フォローしていただき、大学や学生の日々の取り組みをご覧ください。



保護者様向けメールマガジン配信中 (通称:HUE(ヒュー)メール)

本学では、広島経済大学の最新情報を月初めにメールマガジンで配信しています。ぜひ、ご登録のうえご覧いただき、広島経済大学及び学生たちのことを知る一助にいただければと思います。保護者の皆さまの多数のご登録をお待ちしております。登録方法はオフィシャルサイトから「保護者の方」をクリックしてください。